

### 配当金のお支払いについてのご案内

第99期中間配当金は、次のいずれかの方法により、2016年12月6日(火)からお支払い申し上げます。

#### ■口座振込にてお受け取りの株主様

「配当金計算書」および「お振込先について」を同封していますので、ご確認ください。

#### ■株式数比例配分方式をご指定の株主様

「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封しています。また、源泉徴収税額計算は証券会社等にて行われますので、確定申告の添付書類は、お取引の証券会社等へご確認ください。

#### ■配当金領収書によりお受け取りの株主様

同封の「第99期中間配当金領収書」記載のお支払い方法をご高覧の上、最寄りのゆうちょ銀行本支店・出張所および郵便局(銀行代理業者)にて、払渡しの期間内(2016年12月6日(火)~2017年1月31日(火))にお受け取りください。なお、同封の「配当金計算書」は、配当金をお受け取り後の配当金額のご確認や確定申告の添付資料としてご使用いただけます。

#### ■次回より口座振込をご希望の場合

証券会社等に口座をお持ちの株主様はお取引の証券会社等にて、特別口座の株主様はみずほ信託銀行にて、それぞれお手続きください。

### 株式事務に関するご案内

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券口座に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵送物送付先	お取引の証券会社等	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 受付時間：9:00~17:00(土・日・祝日を除く)
各種手続お取扱い(住所変更、配当金受け取り方法の変更、単元未満株式の買取・買増等)		<ul style="list-style-type: none"> <li>●みずほ証券 本店、全国各支店(プラネットブースでもお取り扱いいたします)</li> <li>●みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんので、ご了承ください。</li> </ul>
未払配当金のお支払い	みずほ信託銀行およびみずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では、取次のみとなります)	
支払明細の発行	みずほ信託銀行 証券代行部(フリーダイヤル 0120-288-324)にご相談ください。	

#### 単元未満株式をお持ちの株主様へのご案内

- 単元未満株式は市場で売買できません。買取・買増については、お取引の証券会社等にご相談ください。
- 特別口座にある株式の買取・買増については、みずほ信託銀行にご相談ください。  
(特別口座では単元株の売買ができないため、売買ご希望の方は、証券会社に口座を開設し株式を振り替えていただく必要があります)

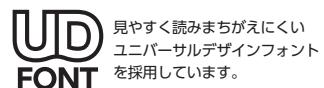


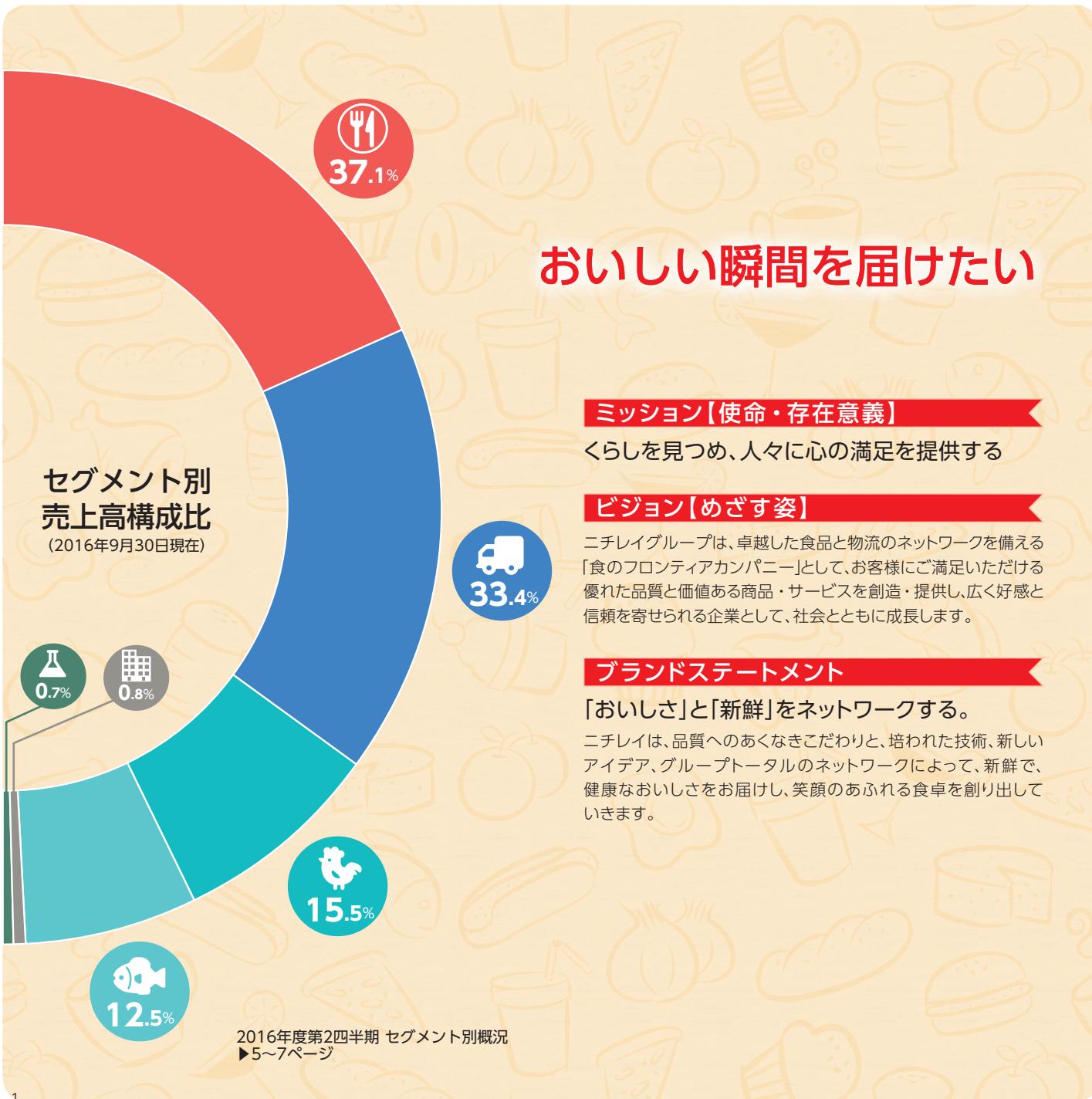
Vol.37

第99期中間 グループ報告書  
2016年4月1日~2016年9月30日



©Akihiro Nakamura





## おいしい瞬間を届けたい

### ミッション【使命・存在意義】

くらしを見つめ、人々に心の満足を提供する

### ビジョン【めざす姿】

ニチレイグループは、卓越した食品と物流のネットワークを備える「食のフロンティアカンパニー」として、お客様にご満足いただける優れた品質と価値ある商品・サービスを創造・提供し、広く好感と信頼を寄せられる企業として、社会とともに成長します。

### ブランドステートメント

「おいしさ」と「新鮮」をネットワークする。

ニチレイは、品質へのあくなきこだわりと、培われた技術、新しいアイデア、グループトータルのネットワークによって、新鮮で、健康なおいしさをお届けし、笑顔のあふれる食卓を創り出していきます。

## 株主の皆さまへ

### 基本姿勢を徹底し、 施策を着実に実行



代表取締役会長

村井利彰

代表取締役社長

大谷邦夫

第99期中間グループ報告書をお届けするにあたり、日頃のご支援に心から厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用については改善傾向にあるものの、所得の伸び悩みや天候不順の影響などから個人消費は低迷し、全般的な景気は足踏み状態となりました。食品業界では、総菜などの中食需要は堅調に推移しましたが、消費者の低価格志向は強まっております。また、食品物流業界では、労働力不足などに伴い人件費や輸配送コストが引き続き上昇しました。

このような状況の中、当社グループは、新たな中期経営計画「POWER UP 2018」(2016年度～2018年度)の初年度として、主力事業の更なる強化による持続的な利益成長と資本効率向上をめざした施策に取り組みました。

おかげさまでもちまして、グループ全体の売上高は、主力の加工食品事業や低温物流事業が堅調に推移し増収となりました。また営業利益も、調理冷凍食品の販売が好調だった加工食品事業がけん引し、水産・畜産事業も順調に推移したことから増益となりました。

世界的な政治・経済の不安定化や、足元の人手不足の慢性化など、引き続き不透明な事業環境が続きますが、今後も持続的な成長の実現に向け、お客様第一・安全第一・品質第一の基本姿勢を徹底し、各事業における施策を着実に実行してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2016年12月吉日

## 第2四半期 連結財務ハイライト

### 第2四半期決算ハイライト

#### 売上高

主力の加工食品事業や低温物流事業が堅調に推移し、2,700億43百万円(前年同期比1.8%の増収)となりました。

#### 営業利益・経常利益

調理冷凍食品の販売が好調の加工食品事業がけん引し、水産・畜産事業も順調に推移したことから営業利益は160億59百万円(前年同期比54.6%の増益)、経常利益は159億16百万円(前年同期比54.4%の増益)となりました。

#### 親会社株主に帰属する四半期純利益

特別利益は4億10百万円、特別損失は2億95百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は106億5百万円(前年同期比67.5%の増益)となりました。

**売上高** 270,043百万円



**営業利益** 16,059百万円



**経常利益** 15,916百万円



**親会社株主に帰属する四半期純利益** 10,605百万円



**総資産** 335,954百万円



**純資産** 151,218百万円



## 第2四半期 連結財務諸表

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

### 連結貸借対照表(要旨)

2016年9月30日現在

(単位:百万円)

区分	金額
流動資産	140,342
固定資産	195,612
資産合計	335,954
流動負債	103,392
固定負債	81,344
負債合計	184,736
株主資本	139,602
その他の包括利益累計額	6,659
非支配株主持分	4,956
純資産合計	151,218
負債純資産合計	335,954
設備投資等の金額*	6,633
有利子負債(リース債務除く)	99,912 (80,636)
1株当たり純資産額	1,062円90銭

\*設備投資等の金額は、有形固定資産および無形固定資産に係る投資額の合計金額です。

### 連結損益計算書(要旨)

2016年4月1日から2016年9月30日まで

(単位:百万円)

区分	金額
売上高	270,043
営業利益	16,059
経常利益	15,916
税金等調整前四半期純利益	16,031
四半期純利益	11,591
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,605
減価償却費	7,962
研究開発費	750
1株当たり四半期純利益	75円87銭

### 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

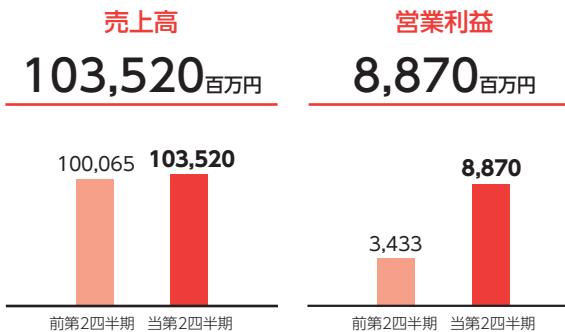
2016年4月1日から2016年9月30日まで

(単位:百万円)

区分	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,435
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,384
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,324
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,730

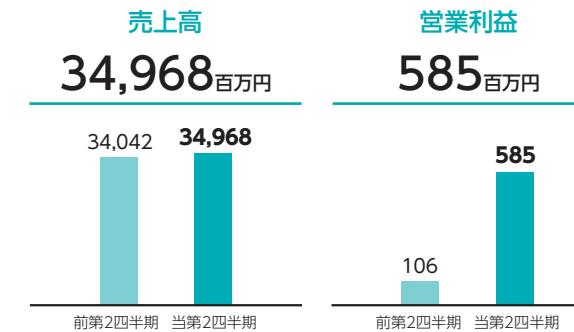
## 加工食品事業

■米飯類やチキン加工品など主力カテゴリーの商品開発やプロモーションを強化し、自営生産工場の稼働率向上を図りました。この結果、家庭用・業務用ともに販売が拡大し全体では3.5%の増収となり、営業利益は増収効果や生産効率向上に加え、原材料・仕入コストの低減も寄与し大幅な増益となりました。



## 水産事業

■水産品全般に産地価格が高値で推移する中、外食・中食向けの販売を強化し安定利益の確保に努めた結果、「たこ」などの販売が伸長したことや、調達拠点を多様化した「えび」加工品の利益率が改善し、増収・増益となりました。



## 北米で人気のアジアフード

2012年にニチレイフーズの一員となったイノバジアン・クイジーン社は米国でアジアフードの冷凍食品を、量販店を中心に家庭用商品や業務用商品として販売しています。

主力のアジアフードは、健康志向市場のみならず、一般市場にも広がりを見せており、米国冷凍食品市場の中でも成長著しいカテゴリーとなっています。

イノバジアン・クイジーン社は、アメリカ人スタッフによる米国市場向けのマーケティングや商品開発を行っており、西海岸から始まった販売も、アメリカ全土に広がっています。

※イノバジアン・クイジーン社：InnovAsian Cuisine Enterprises社  
所在地：アメリカ合衆国ワシントン州

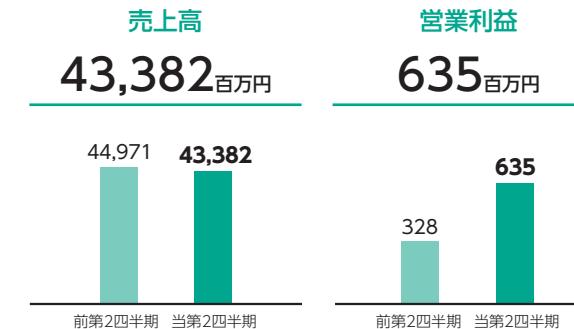
※アジアフード：チキン・米飯・中華総菜などのアジア系料理をアメリカ市場向けに発展させた料理カテゴリー



ニチレイフーズ

## 畜産事業

■市況や需要の変動に対応した慎重な買付や販売を進めたことなどにより減収となりましたが、輸入鶏肉を中心に採算が改善したことや、中食向けに鶏肉加工品の取扱いが伸長したことなどにより増益となりました。



## えびの供給量回復

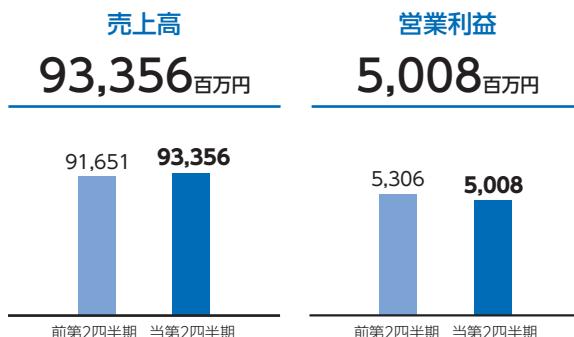
ここ数年、世界中で蔓延していたえびの病気のため、供給が少なくなりましたが、ようやく供給量が回復してきました。ニチレイフレッシュでは、より多くの産地から調達を進めた結果、仕入れも安定し、好調な業績につながりました。また、数の子やイクラなどの魚卵製品も好調でした。



ニチレイフレッシュ

**低温物流事業**

■大都市圏における大型冷蔵倉庫の最大活用や、地方エリアでの保管と輸配送機能を一体化した総合物流サービスの提供により、集荷拡大に注力しました。また、新設TC(通過型センター)の稼働も寄与し全体では増収となりました。利益面では、人件費上昇に対するコスト吸収策を推進しましたが、新設TCの一時的な費用増加が響き前期を下回りました。



**物流作業効率化の取り組み**

ニチレイロジグループでは1日約4,000運行のトラックを走らせていますが、昨今、この運行を支えるドライバーが不足しています。

これまで長距離輸送においては、多くの場合トラックの荷台に1ケースずつ手積み・手降ろしを行っていましたが、あらかじめパレットに荷物を積み上げて、ビニールフィルムで固定すること(=パレタイズ化)によって、多量の商品をフォークリフト等で扱えるようになりました。

これによって、積み込みや荷降ろし時間が大幅に短縮され効率的な運送につながりました。



ニチレイロジグループ

当社グループ全体の予想

(単位:百万円)

	予想	通期		
		増減額	増減率(%)	
売上高	加工食品	205,000	5,780	2.9
	水産	70,000	1,205	1.8
	畜産	84,000	△8,040	△8.7
	低温物流	187,000	2,130	1.2
	不動産	4,500	△143	△3.1
	その他	4,900	△306	△5.9
	調整額	△19,700	△277	-
合計	535,700	348	0.1	
営業利益	加工食品	12,000	4,040	50.8
	水産	700	47	7.3
	畜産	900	517	135.2
	低温物流	10,300	349	3.5
	不動産	2,000	△197	△9.0
	その他	500	△406	△44.8
	調整額	△400	64	-
合計	26,000	4,416	20.5	
経常利益	25,500	4,105	19.2	
親会社株主に帰属する当期純利益	16,000	2,528	18.8	

※年間の為替レートは、1米ドル108円、1ユーロ120円を想定しております。

セグメント別の予想

**加工食品事業**

■家庭用調理冷凍食品は、販売促進策の継続的な実施により、米飯類を中心とする主力カテゴリーを強化します。また、業務用については、主力のチキン加工品などを大手ユーザーへ拡販する一方で、採算性を重視した商品施策を継続します。

■通期予想は、当第2四半期までの実績などを踏まえ、売上高は2,050億円、営業利益は120億円に上方修正します。

**水産・畜産事業**

■水産事業は、調達コストが上昇する一方で、販売価格への転嫁が十分に進まないリスクがあるものの、通期では前期並みの利益を確保できる見通しです。

■畜産事業は、素材品は慎重な買付と在庫回転の向上に注力するとともに、好調に推移する中食ルート向けの加工品の拡販に引き続き努めます。

**低温物流事業**

■拠点間での保管貨物の最適配置により保管スペースの最大活用を図るとともに、配送効率や作業生産性の向上など業務効率化を一層推進します。

■欧州全体ではユーロ安の一段の進行による為替換算影響が懸念されますが、ポーランドにおいては新規顧客の獲得や配送効率の改善など事業構造の転換を推進します。

# やっぱりご飯が好き! ニチレイフーズ 米飯商品ヒストリー

日本が誇る食文化といえばお米。今や「米飯のニチレイ」といわれるほどに、炒飯や焼おにぎりなど、ご飯類の冷凍食品はニチレイフーズの基幹カテゴリーとなっています。主力商品を例に、約20年にわたる米飯商品の歩みをひもといてみましょう。

## こだわり1

### 安全・安心で おいしいお米を

ニチレイフーズで使用している米はすべて国産米。なかでも焼おにぎりと本格炒め炒飯には北海道産を使用しています。信頼のおける生産者と一緒に取り組んで作りあげた独自の調達ルートで、生産から精米するまでの工程に深く関わり、安全で品質の高い米を使用しています。



## こだわり2

### 日本初! 「本格炒め」を工場再現

#### 混ぜご飯じゃない、本物の炒飯を開発

2000年以前、家庭用の冷凍炒飯といえば「中華風混ぜご飯」が主流でした。「大量のご飯をおいしく炒める」技術がまだなかった1990年代後半、ニチレイフーズの開発チームは中華シェフの味の実現をめざして開発をスタートしました。

#### 卵コーティングで「パラッ」と食感

開発チームが着目したのは「中華シェフのプロの技」。秘密は「卵のコーティング」にあると考え、約4年の歳月をかけて「本格炒め炒飯」を開発。生産機械を独自に設計し、プロの手順を再現した生産ラインを実現したのです。

## こだわり3

### 香ばしい焼き感を追究

香ばしい焼き感と米と醤油のシンプルなおいしさが、味にこだわる大人をうならせました。

## こだわり4

### 三段階炒めに進化し、 さらにおいしく

3つの炒め工程で、中華シェフの技と味を今まで以上に忠実に再現しました。

#### ①コーティング炒め

卵でご飯をコーティングするように<sup>かくはん</sup>攪拌することで米粒への油の染み込みをガード。

#### ②高温熱風炒め

ごはん一粒一粒に250℃以上の高温熱風をまわらせることで、余計な水分をとばしてパラパラに。

#### ③仕上げ炒め

自家製焼豚を入れ、<sup>かくはん</sup>攪拌しながら強火で炒め、仕上げに焦がしネギ油の風味をプラス。

## こだわり6

### 船橋工場をリニューアル

米飯商品の専用工場として、約30億円をかけ生産ラインを新設しました。

## こだわり5

### そして今年… CMに五郎丸選手が登場! ますます好調です!

2016年3月からテレビCMキャラクターにラグビー日本代表の五郎丸歩選手を起用し、アスリートならではの豪快な食べっぷりと親しみのある笑顔で「世界レベル」のおいしさを表現。CMに連動して実施中のキャンペーンも大反響をいただいています。



1987年

「えびピラフ」  
発売



えびの旨みとバター  
の香りが引き立つ  
ロングセラー

1988年

「チキンライス」  
発売



大きめの鶏肉入りで、  
オムライスにも  
ぴったり

1991年

「焼おにぎり」  
発売



親しみやすい味と  
小さめサイズで  
大ヒット

2001年

「本格炒め炒飯」  
発売



炒め工程にこだわり  
本格炒飯として  
初商品化

2014年

「本格焼おにぎり」  
発売



香ばしい焼き感と  
ふっくら手づくり感が  
話題に

2015年

「こだわりの鶏めし  
(現・鶏ごぼめし)」発売



純和鶏の旨みを  
生かした  
和風ご飯の定番

「新・本格炒め炒飯」  
発売



製法と素材に  
こだわり  
大幅リニューアル



## こだわり7

2015年  
チャーハンの日認定!  
ニチレイフーズの申請により、  
8月8日が「チャーハンの日」  
として認定されました。



2016年

「レンジでふっくら  
パラッと五目炒飯」発売



7種の具材をXO醤と  
オイスターソースで  
仕上げ

これからも  
おいしい米飯商品  
をお届けします!

※商品画像は本格炒め炒飯を除き、最新のものを掲載しております。

## Key Word

# ニチレイの スポーツ支援

## 健康な生活を支える 「スポーツ」を応援しています

ニチレイグループは、私たちの事業の柱である「食」とともに、人々の健康を支える「スポーツ」を応援していきます。

## スケート

### 公益財団法人日本スケート連盟 オフィシャルパートナー

日本初の製氷会社をルーツにもち、子会社がスケート場の経営を行っていた時期もあるなど、ニチレイとスケートの縁は深いものがあります。氷にこだわり続けているニチレイは、2006年から日本スケート連盟のオフィシャルパートナーを務め、フィギュアスケートやスピードスケートなどのスケート競技を応援しています。

### ニチレイ presents オールジャパン メダリスト・オン・アイス 2016 開催！

ニチレイが冠スポンサーとして特別協賛する「オールジャパン メダリスト・オン・アイス」が2016年12月26日に大阪・東和薬品 RACTAB ドーム(大阪府立門真スポーツセンター)にて開催されます。若手の台頭が目覚ましく激戦が予想される全日本フィギュアスケート選手権の上位選手を中心に、各年齢層のトップ選手が出場するエキシビション大会です。



▲世界フィギュアスケート選手権2016 日本代表



## ゴルフ

### 一般社団法人日本女子プロゴルフ協会公認トーナメント 「ニチレイレディス」主催

日本冷蔵からニチレイへの社名変更を決定した1984年に女子プロゴルフトーナメントの特別協賛を決めて以来、ニチレイは女子プロゴルフを応援しています。2006年から主催している「ニチレイレディス」は「カジュアルに 華やかに ゴルフをファミリーで楽しもう」をコンセプトにゴルフの魅力をお伝えしています。

ニチレイは、全国高等学校ゴルフ選手権春季大会へも協賛しており、全国大会と関東大会の上位選手をニチレイレディスに招待しています。今年の大大会では、優勝争いに絡んだ勝みなみ選手をはじめ、6名の高校生が本大会に出場しました。



ニチレイレディス2016で大会三連覇を達成した申ジエプロ(右)とニチレイ大谷邦夫社長



Nニチレイレディス



会場ではイベントも開催

## 水泳

### 公益財団法人日本水泳連盟主催 泳力検定「ニチレイチャレンジ」協賛

日本水泳連盟が認定する泳力検定は、泳力を全国統一基準で定め、ジュニアからマスターまで、各自の実力に応じた目標を設定できるようにする目的で1998年4月に創設されました。ニチレイはこの趣旨に賛同し、普及に向けた活動を2004年から応援しています。2016年8月14日に開催された日本水泳連盟主催「水泳の日」でも、泳力検定を実施し、多くのスイマーが挑戦しました。



## プロ野球

### ニッポン放送 「ショウアップナイター」 番組提供

2014年4月からニッポン放送「ショウアップナイター」の番組提供をしています。国民的スポーツであるプロ野球のラジオ中継を皆さまにお届けするとともに、ニチレイブランドの浸透を図っています。各地のニチレイグループ社員が出演しているCMも放送されています。



社 名 株式会社ニチレイ

所在地 〒104-8402  
東京都中央区築地六丁目19番20号  
ニチレイ東銀座ビル

設 立 1942年12月

役員 代表取締役会長 村 井 利 彰  
代表取締役社長 大 谷 邦 夫  
取締役(執行役員) 池 田 泰 弘  
取締役(執行役員) 松 田 浩  
取締役(執行役員) 大内山 俊 樹  
取締役(執行役員) 田 口 巧  
取締役(執行役員) 金 子 義 史  
社外取締役 谷 口 真 美  
社外取締役 鶴 澤 静  
社外取締役 鰐 淵 美 恵 子  
常勤監査役 荒 剛 史  
常勤監査役 海 津 和 敏  
社外監査役 齊 田 國 太 郎  
社外監査役 岡 島 正 明  
社外監査役 長 野 和 郎  
執行役員 宇田川 辰 雄  
執行役員 三 木 一 徳  
執行役員 武 永 正 人

会計監査人 新日本有限責任監査法人  
東京都千代田区内幸町二丁目2番3号 日比谷国際ビル

発行可能株式総数 ..... 720,000,000株

発行済株式総数 ..... 295,851,065株  
(うち自己株式 20,639,497株)

単元株式数 ..... 1,000株

株主数 ..... 17,871名

なお、2016年10月1日をもって、単元株式数を、1,000株から100株に変更し、株式2株を1株とする株式併合を行いました。

■大株主

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	28,997	10.5
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	25,471	9.3
日本生命保険相互会社	11,489	4.2
株式会社三菱東京UFJ銀行	9,733	3.5
株式会社みずほ銀行	8,302	3.0
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	5,598	2.0
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	5,530	2.0
株式会社日清製粉グループ本社	5,439	2.0
農 林 中 央 金 庫	5,350	1.9
第 一 生 命 保 険 株 式 会 社	4,905	1.8

(注) 1.持株数は、千株未満を切り捨てて表示しています。  
2.持株比率は、自己株式(20,639,497株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌3月31日まで
定時株主総会	6月
株主確定日	定時株主総会・期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
上場証券取引所	東京(第一部)
証券コード	2871
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告により行います。公告掲載場所は当社ホームページhttp://www.nichirei.co.jp/とします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に 公告を掲載します。

上場株式等の配当等に係る税金についてのご案内

2013年12月31日をもって上場株式等の配当等に係る軽減税率が廃止されており、今回の第99期中間配当金の税率は本則税率となります。また、2037年12月31日までは、復興特別所得税として基準所得税額に対して2.1%を乗じた金額が課税されます。具体的な税率は下表をご参照ください。

■上場株式等の配当等に係る税金と税率

	2037年12月まで	2038年1月以降
所 得 税	15.315%	15%
復興特別所得税		-
住 民 税	5%	5%
合 計	20.315%	20%

※上記税率は源泉徴収が行われる場合の税率です。なお、内国法人の場合は住民税が徴収されません。

※発行済株式の総数等の3%以上に相当する数または金額の株式等を有する個人の大口株主様につきましては、別の税率となりますのでご注意ください。

※詳細につきましては、所轄の税務署にお問合せください。

株主・投資家、個人投資家向け情報サイト

最新IRニュース、最新の決算発表情報をご覧いただくことができます。また、個人投資家向け情報サイトでは、個人投資家説明会時の決算資料をはじめ、ニチレイグループのことをわかりやすく紹介しています。

●ニチレイメールサービス

ニチレイWebサイトの更新情報や新商品の情報を、電子メールでも受け取ることが可能です。登録は無料ですので、どうぞご利用ください。

<http://www.nichirei.co.jp/ir/>



個人投資家向け情報サイトへは、こちらからアクセス可能です。